

令和6年度第1回蕨市消防委員会公開用議事録

■日 時 令和6年10月2日（水） 午後3時00分から午後4時00分まで

■場 所 蕨市消防本部 3階講堂

■出席者（敬称略）

委 員：小林 利規（委員長）、山崎 徹（副委員長）、庄野 航二、今井 輝嗣、相澤 浩美

事務局：野崎 好伴（消防長）、小林 順（次長）、鈴木 経一（総務課長）、

太田 栄（予防課長）、横山 義治（副署長）、川邊 ユカリ（総務課長補佐）、

岡庭 雅俊（総務課長補佐）、田中 宏明（予防課係長）、土田 麻弥（総務課係員）

傍聴者：なし

■次 第

- 1 開会
- 2 消防委員長挨拶
- 3 消防長挨拶
- 4 議題

（1）令和5年度消防本部所管決算（歳出）の概要について

（2）令和6年秋季全国火災予防運動について

（3）令和6年度消防委員の参加行事予定について

（4）その他

■議題

（1）資料に基づき、令和5年度消防本部所管決算（歳出）の概要について説明

委 員：消防事務費が昨年度と比較し増加しているが、増加している理由を伺いたい。

事務局：消防救急デジタル無線談合に伴う裁判が終結したことに伴う弁護士への謝礼や、補助金の返還金が増加の主な理由です。

委 員：消防団員数は昨年度と比較し増減があるのか伺いたい。

事務局：令和5年4月1日時点での団員数は91名でしたが、令和6年4月1日時点では89名となっております。その後も入退団される方がそれぞれおり、令和6年10月1日時点の消防団員数は88名となっております。入団者と退団者数が概ね同じ数であり、大きな増減はないような現状です。

(2) 資料に基づき、令和6年秋季全国火災予防運動について説明
特に質疑なし

(3) 資料に基づき、令和6年度消防委員の参加行事予定について

委員：文化財防火デーというのはこれまでも例年実施されていたものなのか伺いたい。

事務局：文化財防火デーとは、消防庁が推奨しているもので、寺院等の文化財の保護を目的としたものでございます。蕨市では2年に1回開催することとしております。

(4) その他

委員：め組というアプリがあるとお聞きしました。東京都青梅市が始めたアプリで、基本的に無料で使用できるとのことです。こちらを導入し発災情報を送ること、消防団員や市民がアプリを自身のスマートフォンに入れていれば、発災場所の情報がすぐに分かるというものです。近隣では、川口市と戸田市がすでに導入しており、可能であれば蕨市も導入を検討いただきたい。

事務局：導入については、調査、研究してまいりたいと思います。

委員：救急出動が増加の一途をたどっているが、三重県松阪市では軽症の場合選定療養費7,700円を徴収しており、こちらは救急出動の手数料とは違うが、結果的には救急車を利用して軽症であった場合に医療機関の判断で徴収しているとのこと。また、茨城県では県全体で今年の12月から実施するような動きがある。そのことについて、消防庁や埼玉県はどのような対応を取っているのか伺いたい。

事務局：現在のところ埼玉県では実施に向けた動きは見られません。今後も救急出動が増加する場合は、制度を導入する自治体も増えてくるのではないかと思います。

以上